

平成30年度 石川県PTA単P役員研修会

What's PTA?

～わたしたちの可能性 パートⅡ～

【ご案内】

皆様には、日頃よりPTA活動に対しましてご理解とご尽力を賜り、厚く御礼申し上げます。

この研修会は、昨年度まで「指導者研修会」の名称で開催してきましたが、本年度は、名称も新たに「平成30年度石川県PTA単P役員研修会」として開催することになりました。

私たち保護者が子どもに対して行う子育ての原点は家庭教育です。そして、社会全体で子どもの成長を支えるためには、学校や地域との連携・協働によりPTA活動を充実し、子どもたちのより良い成長を願い、大人が自ら学び、行動することが重要です。

このためには、まず単位PTAの活動が充実することが必要と考えます。それは、子どもたちと直接かわり、また保護者の方との距離も大変近いのが単位PTAだからです。そこで、県P連ではこうした活動を企画・運営する単P会長や役員の方々を一層支援するため、本年度研修会名を「単P役員研修会」と改めました。

研修主題は「What's PTA?(PTAってなに?)」副題を～わたしたちの可能性 パートⅡ～とし、昨年度に引き続きPTAのあり方、とりわけPTA活動の要である単位PTAに焦点をあてた研修を行いたいと考えています。

この先もPTAが愛してやまない子どもたちのために、更なる歩みをつないでいく責務をしっかりと担い、石川県のPTAにかかわる仲間とともに、活動の存在意義や価値を再認識し、新たな単位PTA活動の可能性について学びたいと思います。

公私ともにご多用のこととは存じますが、多数の皆様のご出席を賜りますよう、ご案内申し上げます。

期 日 平成30年6月29日(金)
14:00～17:00

主 催 石川県PTA連合会

会 場 石川県文教会館 ホール
金沢市尾山町10-5
TEL (076)262-7311(代)

後 援 石川県教育委員会

研修主題 What's PTA?(PTAってなに?)
～わたしたちの可能性 パートⅡ～

対 象 石川県下小・中学校PTA会長ならびに
女性副会長1名

趣 旨

本研修会は県下の単位PTA会長や役員が一堂に会し、「子どもたちのより良い成長を願い、大人自らが学び、行動する」ために、単位PTAのあり方や会長・役員がどのように活動を企画・運営するかなど、PTA活動の要である単位PTAの活動を充実する方策を研修する。

日 程

13:00	14:00	14:20	14:30	15:15	15:25	16:45	17:00	18:00	20:00
受 付	開会の挨拶 来賓挨拶 来賓紹介 広報紙表彰	会場準備	基調提案	会場設定	パネル ディスカッション	事業説明 石川県PTA連 石川県教委	会場移動	懇親会	

- 13:00～14:00 受付（ロビーにて優秀広報紙の展示）
- 14:00～14:20 開会の挨拶
来賓挨拶 来賓紹介
広報紙コンクール表彰
- 14:30～15:15 基調提案
白山市立蝶屋小学校育成会
金沢市立額中学校PTA
七尾市立朝日小学校PTA
- 15:25～16:45 パネルディスカッション
・テーマ 「What's PTA? (PTAってなに?)」
～わたしたちの可能性 パートⅡ～
・パネリスト
北川 和也氏（前石川県PTA連会会長）
山本 洋平氏（白山市立蝶屋小学校育成会会長）
大塚 俊宏氏（前金沢市立額中学校PTA会長）
木谷 昌平氏（七尾市立朝日小学校PTA相談役）
・コーディネーター
山下 修一氏（石川県教育振興会事務局長）
- 16:45～17:00 事業説明
石川県PTA連合会
石川県教育委員会
閉会の挨拶
－会場移動－
- 18:00～20:00 懇親会 金沢ニューグランドホテル 4階「金扇」

■パネルディスカッション登壇者のプロフィール

○パネリスト 北川 和也氏（前石川県PTA連合会会長）

平成19年度に金沢市立大徳小学校教育友会副会長となったのがPTA活動の始まり。大学生、中学校1年生、小学校4年生 3姉妹の父。

平成26年度より石川県PTA連合会会長を4期務め、現在相談役。この間、公益社団法人日本PTA全国協議会（日P）副会長を歴任。日Pでは企画戦略会議「組織の在り方ワーキンググループ」で活動し、PTA組織の安定化・継続性に伴う役員選考の在り方や、情報の伝達と共有について全国で意見交換。訪問先は全国64協議会の3割にも達する。

座右の銘 ～継続は力なり～

○パネリスト 山本 洋平氏（白山市立蝶屋小学校育成会会長）

平成26,27年度蝶屋小学校育成会副会長、平成28,29年度会長。平成30年度白山市PTA連合会副会長を務める。また、見守り隊、児童への食農教育・ミニトマト先生として、学校事業にも参画している。

育成会活動においては、児童数減少による会費減少、役員や委員の確保等、様々な課題を、四つ葉のクローバーをシンボルとして、課題解決に取り組んでいる。

○パネリスト 大塚 俊宏氏（前金沢市立額中学校PTA会長）

平成25年度から額中学校の地区委員ブロック長、地区委員長、PTA副会長をへて、平成29年度額中学校PTA会長を務める。

額中学校で、学校・生徒・家庭が三位一体となって運用している額中版シラバスに注目し、シラバスを通じて子どもたちの学習に興味・関心を持とうという活動を行った。次年度開催された日本PTA東海北陸ブロック研究大会・金沢市研究大会で発表を行い、その活動内容は翌年の全国活動事例集にも掲載された。

○パネリスト 木谷 昌平氏（七尾市立朝日小学校PTA相談役）

平成28年度徳田小学校PTA総務部長、平成29年度徳田小学校PTA副会長。平成30年度徳田小学校・高階小学校が統合され、七尾市立朝日小学校として開校。現在朝日小学校PTA相談役を務める。

旧徳田小学校PTAでは、「かがやかそう！3つの心」として、あいさつする心・自律する心・チャレンジする心の3つの心を育てるPTA活動に取り組む。親の一生懸命な姿を見て成長する子どもたち、そして親も一緒に成長する。と実感。

○コーディネーター 山下 修一氏（石川県教育振興会事務局長）

早稲田大学教育学部卒業後、公立小学校の教師として金沢市内の小学校で勤務。校長として白山市立松陽小学校・松南小学校で学校運営にあたり平成25年に退職。現在は石川県教育振興会事務局長として、「地域・学校・家庭を支え、自律できる青少年の育成をめざし、県内教育振興に寄与する事業」を展開している。

現在も最後の赴任校で「地域の方々・PTA・OB・高学年の子ども達」と「松南バンド」を結成し、年間3回の演奏を行い松南っ子にわくわく感をプレゼントしている。

■事業説明の概要

- ・石川県PTA連合会 今年度の事業について
- ・石川県教育委員会 今年度の施策について

